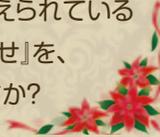


“ゴスペル=福音”とは、良い知らせ・喜びの知らせで、
 「私たちに救い主が与えられた」という人類史上最高のスcoop。
 最初のクリスマスの夜から現代まで、人類に語り伝えられている
 『大いなる^{よろこび} 喜^{おどつれ}の音信=神様からの良い知らせ』を、
 あなたはどのように受け取っておられますか？



『なんじらのために救い主、生まれたまえり。これ主キリストなり。』

— 聖書 —



聖書のこと、神さまのことを、
 もっとくわしく知りたい方は、
 ご連絡ください。

文:石黒イサク



Merry
Christmas!



🌿 **良い知らせは、すべての人に** 🌿

今から約二千年前、最初のクリスマス。
 救い主誕生の知らせを受けても、
 救い主に出会った人たちは、あまり多くはありませんでした。
 イエス様が地上生活された三十数年間も、
 そして現在に至るまでも…。なぜなのでしょう？
 それは多くの人たちが、自分とは無縁・無関係だと
 思っておられるからではありませんか？

神さまの招き

世界を創造された真の神さまは、最初の間人アダムが、神さまに背いて罪人となってしまった時から、救い主を与える約束をしてくださいました。それは神さまが、私たち人間を愛してくださり、『ただ一人の亡ぶるのも望み給わず』(ペテロ後書3・9) 私たちが罪に対する裁きと刑罰から救われるためでありました。

『神は凡ての人の救われて、真理を悟るに至らんことを欲し給う。』(テモテ前書2・4) と聖書に記されていますように、神さまは全人類に招きの手を広げておられます。神さまは長い期間、イスラエルの預言者たちを遣わして、そのことを語りかけ、ついに神の御子イエス様が、救い主として降誕されたのです。

人間の状態

聖書に『義人なし、一人だになし、…凡ての人、罪を犯したれば、神の栄光を受くるに足らず。』(ロマ書3・23) と記されているように、完全無欠の人は無く、きよく正しい神さまの御前では、古今東西を問わず、私たち全人類が“^{つみびと}罪人”と呼ばれる存在です。

神さまに造られ、生かされているながら、神さまに逆らった

り、従わないならば、愛されるどころか嫌われても、滅ぼされても仕方がないではありませんか？

しかしそのような人間に対して“神の恵み”が表されました。つまり受ける資格がない者たちに与えられる、神さまの愛のプレゼントが“恵み”なのです。

『^{いさお}功なくして神の^{めぐみ}恩恵により、キリスト・イエスにある^{あがない}贖罪によりて…』(ロマ書3・24)

人間の応答

クリスマスのメッセージは、救い主イエス様が“神さまの愛のプレゼント”としてこの世界に来てくださったということです。『キリスト・イエス^{つみびと}罪人を救わんために世に來たり^{たま}給えり。…信すべく正しく受くべき言なり。』(テモテ前書1・15) この世に生まれてきた人は、誰一人も例外なく、救い主が必要です。その事を知らない方、無関係だと思っている方々にも、神さまの招きの声かけられています。

あなたは“神さまの愛のプレゼント=救い主”と出会いましたか？ 信仰とは、そのプレゼントを“受け取る手”なのです。救い主イエス様を受け入れて、真のメリー・クリスマスをお迎えください。『^{めぐみ}恩恵により、信仰によりて救われ…これ神の^{たまもの}賜物なり。』(エペソ書2・8-9)